

**不動産関連情報のデータ集約に係る基本計画検討業務公募型プロポーザル
評価基準**

1 審査資料

- (1) 提案書（任意様式）・・・実施方針、実施体制図、実施工程を記載
- (2) 業務委託見積書（任意様式）・・・本業務に係る所要経費を全て見積もり、経費明細を明記
- (3) PRシート（任意様式）・・・遂行能力（ノウハウ、経験、情報量、実績）を示す内容を記載

2 評価基準

次の評価基準に基づき得点方式で各委員が採点し、評価点の合計が最も高い提案を採用する。
なお、合計点が満点（100点×委員数）の6割に満たない提案は選定しない。（最低基準）

採点基準		項目	点数	係数	評定点
1. 遂行能力 (配点 36 点)	ノウハウ	不動産に係る情報ストック分野に関するノウハウを有していること。	4	3	12
	経験	不動産に係る情報ストック分野において、制度・仕組みづくりに関する技術的な支援等の経験を有していること。	4	2	8
	情報量	不動産に係る情報ストック分野において先行する諸外国の事例や国内の類似の取組について、十分な情報量を有していること。	4	2	8
	実績	行政機関との契約又は連携の実績を十分に有していること。	4	2	8
2. 提案内容 (配点 48 点)	全体	本業務の意図や狙いを十分に理解できていること。	4	2	8
	基本事項の調査	現状分析についての考え方や進め方が具体的であること。	4	2	8
	関係者へのヒアリング	「ヒアリングのねらい」、「ヒアリング先の選定」、「ヒアリング事項の抽出」の考え方が具体的で、効果的なヒアリングの実施が期待できるものとなっていること。	4	4	16
	実施範囲の検証	検証の考え方が具体的で、本県が求める到達点（事業実施に係る経済的評価を踏まえた基本計画の策定）に至ると期待できるものとなっていること。	4	4	16
3. 実施体制 (配点 8 点)		責任者、役割分担等が具体的に示され、県の要請に応じて即時の対応が出来る体制となっており、本業務を確実に履行すると認められること。	4	2	8
4. 見積価格 (配点 4 点)		(最低提案見積額) / (提案見積額) × 評定点 ※小数第2位を四捨五入し、小数第1位止め ※経費内訳が明確に示され、妥当な価格であること	4	1	4
5. その他 (配点 4 点)		仕様書に掲げる業務のほかに本県の目的達成に有益な提案がある。ただし、提案内容は委託業務において実施するものに限る。	4	1	4
評定点合計					100

【評定表】

点数	0	1	2	3	4
評価	非常に劣っている	劣っている	普通	優れている	非常に優れている